

チャレンジ自慢 コンテスト

皆さまのすてきなチャレンジ自慢をご応募いただき、ありがとうございました。編集部ですべて拝読し、厳正なる審査の結果、受賞作品を選出いたしました。※誌面の都合により、一部要約しています。

ぼくらは
タイムトラベラー！
皆さまの
人生のチャレンジを
時を超えて紹介するよ！

NICE CHALLENGE

人生のすべて がチャレンジ！

私は進行性の難病です。
病名がついたときから、チャ
レンジャーとして結婚、出産、
子育てとチャレンジし、今に
至ります。でも、決して自分
一人の力ではなく、多くの方
の協力^{たまもの}の賜物だと思っています。

協力者に感謝し、次々にチャレンジをクリアしていく喜び
を分かち合えれば、賞やメダルはなくても私の人生万歳です。

大東リハビリテーションセンターもみの木(大分県大分市)
薄田 ミキ 様(67歳)



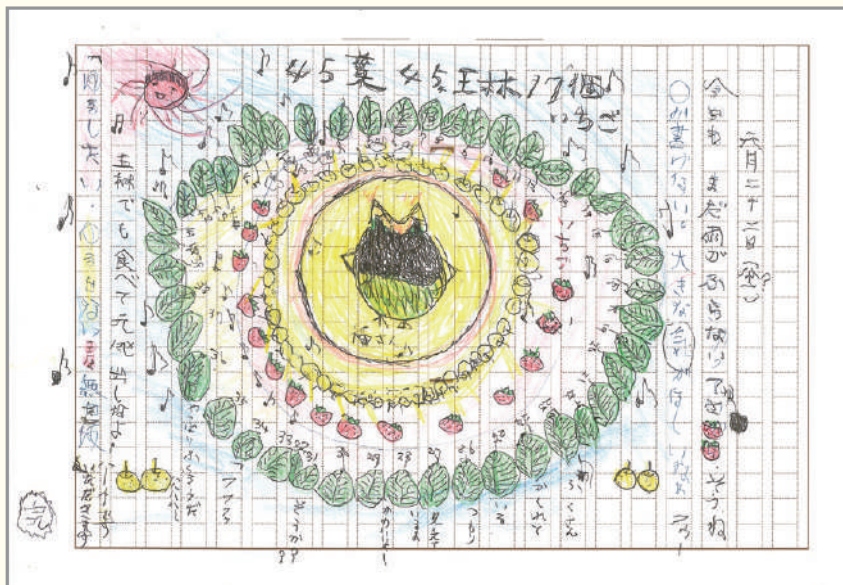
NICE CHALLENGE

着物リメイクで スプリングコートにチャレンジ

私は古い着物を再利用して小物や袋物を作っていますが、今回は初めてラグラン袖のスプリングコートに挑戦しました。古い着物をほどいて手洗いし、アイロンをかけて型紙を取り、仮縫いします。袖や身頃が寸法通りにできているか心配しながら縫い、仕上がりが気に入らないところは縫い直ししながら、2ヶ月くらいで仕上げることができました。

さわやか荘通所リハビリテーション(香川県さぬき市)
田中 秀子 様(90歳)





中山様の作品

絵と麻雀にチャレンジ

4年前に脳梗塞になりました。今は字も少し書けるようになりましたが、好きな野の花を描こうと思うとうまく描けませんでした。でも、「前に進むのだ！」と頑張って描き続けることにしました。(中略)

すると何日かたったら素直に描けていました。今はいつでも、家でも描いています。私が絵を描けるなんて神様も驚いていることでしょう。(中略)「チャレンジ」っていい言葉ですね！

今、もう一つ、チャレンジしています。麻雀です。先生は92歳。生徒は85歳と82歳、81歳で、初めて3人を教える先生も楽しそうです。最近「リーチ」と言える時間も増えてきました。とても幸せです。

介護老人保健施設雪見野ケアセンター

中山 富枝様

トイレでの用足しに挑戦



車イス生活になり、1年くらいたちました。ずっとオムツ着用でした。あるとき、トイレで用足し(排せつ)できないかと思い、リハビリの先生に相談したところ、職員の皆さんの協力もあり、試行錯誤しながらなんとか自力でできるようになりました。

思い立ったときは本当にできるのか、自分でも自信はありませんでした。何事もチャレンジすることが大切で、結果は後から付いてくるものだと思います。

森山医会森山ケアセンター

ペンネーム MMK 様(70歳)